

せいぶだより

10号 (2019 5月)



上野西部地区 平成 31 年 3 月末 人口 3,245 人

4月27日ninjaフェスタ開催

世帯数 1,517(男 1,573 人 女 1672 人)

上野東町ポケットパーク説明会 会議録

総務・広報・人権部会

3月22日に行われた伊賀市による「上野東町ポケットパーク整備事業についての対応方針にかかる説明会」の伊賀市作成の会議録が市から西部自治協に渡されました。主な内容は次の通りです。

出席者は市から大森副市長、服部部長ら6名、西部からは34名でした。

(西) 隣地の人への了承の取り方に何か不信感が出る。

(市) 当初からの意見交換では大変申し訳なかった。今後のまちづくりの運営にはおっしゃられたことを念頭に置いてやらせていただきたい。

(西) トイレにデジタルサイネージを付けるとか伊賀焼を並べる等はどうか。

(市) 検討します。

(西) 東大手門と東屋は作って欲しい。

(市) ベンチは作る方向で考えている。東屋は皆様と考えていきたい。東大手門は規模が大きい。

(西) 城下町に適した雰囲気建物を作って欲しい。

(市) モニュメントのような街のシンボルになるようなものという事で設計した。

(西) 松尾芭蕉と桜はどういうつながりが



上野東町ポケットパーク

あるのか。句碑でもあれば良いが。

(市) 伊賀上野というと「さまざまの～」が一番有名な句ではないか。句碑は今後設置する方向で考えています。

(西) いつトイレの案はどこから出てきたのか。

(市) 議会の中でもご意見をいただきました。平成28年5月白紙の状態です。ポケットパークの整備について西部に相談に伺いました。この中でポケットパークの整備をするなら伺ったたくさんの意見の中にトイレもありました。

(西) 防犯面について何か起こってしまった場合どう対応されるのか。

(市) カメラを増やす。巡回を増やす等対策を検討します。万が一起こった際には敏速に

次ページへ続く

対応させていただきたい。

(西) 迅速な対応について、デザインを維持していく為にどうするか文書で示して欲しい。

(市) 検討させていただきたい。

(西) 「さまさまの～」だけでなく月により色々句を変えて欲しい。

(西) 初めからもう1回東町と仕切り直して欲しい。情報を正確に伝えて欲しい。不信感がある。

(西) プラス思考の意見を協議できる場を設けて欲しい。

(市) 不信感をお持ちという事で大変申し訳ないと思います。私どもも今日戴いた意見で、やれるものは、やってみます。工事が進んだとしても皆様の意見を反映していきたいと思います。

(西) 砂利敷の部分ですが車いすの人は利用できるのか。

(市) トイレの南側はコンクリート素材にな

っており銀座通りの歩道から入れます。本町通りに近い部分はベビーカーや車いすの方が飛び出すことの無いよう砂利敷です。

(西) 本町通りは道幅も狭く歩道が無い為危険です。面する部分1メートル位コンクリートか何かにして通路になれば良い。

(市) 少し滑らかな形でという事であれば対応できるかと思う。

(西) 防災ベンチ・かまどベンチはどうか。活用できるようにして欲しい。

(市) 敷地は広くなく防災トイレと同様炊き出しなどは近くの避難所の方でと考えています。

(西) ライトアップの時間は

(市) 点灯時間はタイマー設置でコントロール可能です。

(市) 今後どのように対応・対策を取らせていただくかという事については西部地区住民自治協議会と協議の上対応させていただきます。

防災の豆知識

4 耐震基準

防災・防犯・交通安全部会

南海トラフ地震が起こった時に想定される伊賀市の最大震度は震度6強と見積もられています(朝日新聞デジタル)。木造建築だと倒れることもある、という震度です。

自宅が地震に耐えられるかどうかを予測する上で重要な、建物の耐震基準(建築基準法)を見てみましょう。

建築基準法が制定されて全国総ての建物に対して耐震設計が義務づけられたのは、1950年です。その後いくつもの地震を経て、1981年に「新耐震基準」が定められました。1995年阪神淡路大震災では、1981年耐震基準以前の建物では軽微・無被害が30%強であったのに対し、この基準以降の建物では軽微・無被害が75%程度でした。

2000年には、さらに耐力壁の量を増すなど地震に強い構造の住宅を作ることが求められるようになりました。そして2016年熊本地震(最大震度7)では、1981年基準の建物では無被害が約5%であったのに対し、2000年基準の建物では無被害が約62%でした。

大垣市視察研修

教育・文化・芸術部会



3月24日(日)『奥の細道』結びの地、大垣市を訪れ「芭蕉」「俳句」の歴史、文化・観光・まちづくりへの取り組みを学ぶ、視察研修が行われました。参加者 女性 14名 男性 13名の総勢 27名を乗せたバスは午前 8 時大垣へと向かいます。最初に立ち寄った『奥の細道むすびの地記念館』は、松尾芭蕉が5か月に渡る『奥の細道』の旅を終えた場所に、建

てられた記念館で大垣の歴史・文化を発信する施設で、芭蕉館・先賢館・観光・交流館から成る施設です。特に芭蕉館は『奥の細道』を映像と資料で、大垣と芭蕉の縁についてかなり詳しく解説されていました。ちょうど3月23日から4月7日まで、この記念館周辺で「春まつり」が行われ、桜の季節は賑わうそうです。次に、水門川沿いの、船町港跡、住吉灯、ミニ奥の細道句碑めぐりを、地元ボランティア語り部の案内で巡りました。



グラウンドゴルフ大会

健康・福祉・スポーツ部会



4月7日(日) 第33回上野西部地区グラウンドゴルフ大会が崇広中学校グラウンドで開催されました。穏やかな日差しの下、男性31名、女性20名、計51名がエントリーしました。開会式、前回入賞者からトロフィーが返還され、佐藤部会長のホイッスルで一斉に競技開始。顔なじみで腕自慢の皆様が快音がグラウンドに響きます。歓声上がるなか、休憩をはさんで2ラウンドを全員、お昼前までのゲームを楽しみました。

～上位入賞の方々～

【男性】 優勝 安本文雄さん

二位 谷本保邦さん

三位 猪田 勇さん

【女性】 優勝 山村勝子さん

二位 稲森洋子さん

三位 伊藤順子さん



年輪 金曜句会

平成三十一年四月吟

紅梅の梢うれより花の咲き揃ふ 川口登子

うぐいすのしきりに誘ふ木立より 三山隆一

鶯や祇園精舎の弾き語り 岡森競一

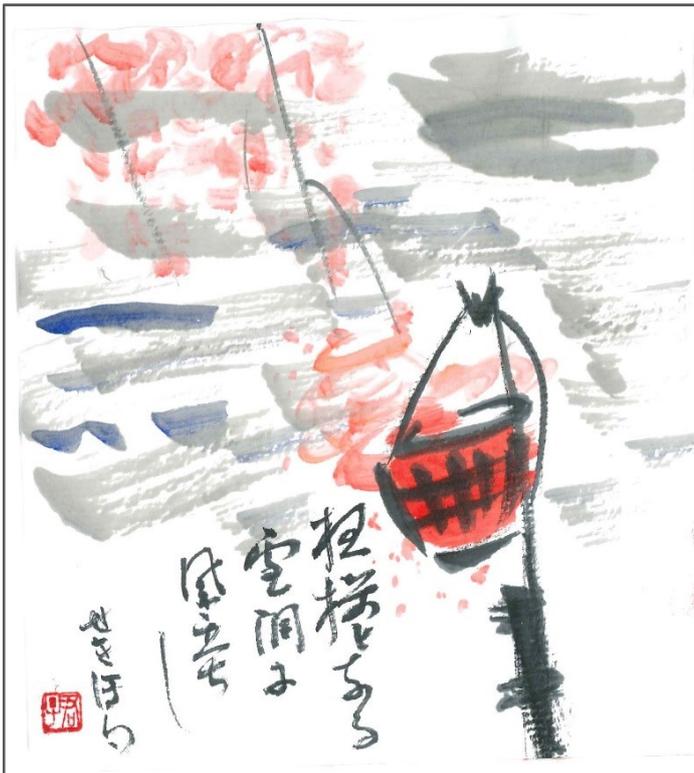
母ま在すか鳥雲に入る朱き空 鈴木明美

寒戻り伊賀の連山雪煙 宮本善夫

蝌蚪かど生れ身動きもなき修二会寒む 谷本まさ子

鹿子かじの木の花芽乱して山雨急 永井みよ

俳画サークル



4月27日(土) ~ 5月6日(月)



吹き矢道場 西大手町駅前鶯
行燈火消道場 上野西町集議所
水くも道場 上野中町集議所
手裏剣道場 村井萬香園駐車場

おしらせ

6月1日(土) 伊賀市立上野西小学校運動会

せいぶだより 自治協と公民館広報誌
第10号 令和元年5月1日

発行 上野西部公民館
上野西部地区住民自治協議会
総務・広報・人権部会

住所 伊賀市上野福居町 3330-1
電話 0595-23-9779 [http:// www.uenoseibu.com/](http://www.uenoseibu.com/)